

石舞台古墳

<http://digitalarchiveproject.jp/information/石舞台古墳/>



■石舞台古墳の解説

この石舞台古墳は、横穴式石室を持つ方形墳で、築造は7世紀の初め頃と推定されている。すでに古墳上部の封土は失われ巨大な天井石が露出した姿になっている。被葬者は不明だが、6世紀後半にこの地で政權を握っていた蘇我馬子の墓ではないかといわれている。

昭和8年と10年に本格的な発掘調査が行なわれ、その結果、玄室の長さ7.7m、幅約3.5m、高さ4.7mで大小30数個の花崗岩が使用されており天井に使われている石の重さは、北側が約64t、南側が約77t、総重量は約2,300tという大規模な古墳であることが判明した。

羨道長は約11.5メートル、幅約2.2メートルあり、玄室から羨道にかけて排水溝が設けられている。石室内からは凝灰岩片が出土していることから家形石棺が安置されていたものと推定される。

＜参考文献＞ 石舞台古墳説明版、拝観リーフレット、明日香村資料ほか

■石舞台古墳

『石舞台』の名の由来については、一般には石の形状からとされているが、昔狐が女性に化けて石の上で舞を見せた話や、この地にやって来た旅芸人が舞台がなかったので仕方なくこの大石を舞台に演じたという話もある。石舞台古墳の東に設けられた展望台からは、なだらかな棚田地形の中に築造された国内最大級の方墳跡を一望できる。また、隣接する祝戸地区には、大和三山を背景に広がる飛鳥古京を望める展望台や、奥飛鳥の見事な棚田風景を一望できる展望台が設けられ、飛鳥有数の展望スポットとなっている。

石舞台地区から奥飛鳥方面には、馬子の父の墓との説がある都塚古墳、中大兄皇子に縁があると考えられる飛鳥稻淵宮殿跡、また、子孫繁栄や農耕信仰に関係するマラ石などがあり、飛鳥の歴史文化に親しむことができる。

＜参考文献＞ 石舞台古墳説明版、拝観リーフレット、明日香村資料ほか



0001_入り口周辺



0002_入り口周辺



0003_入り口周辺



0004_入り口周辺



0005_入り口周辺



0006_入り口周辺



0007_入り口周辺



0008_入り口周辺



0009_入り口周辺



0010_入り口周辺



0011_全景



0012_全景



0013_全景



0014_全景



0015_全景



0016_全景



0017_全景



0018_全景



0019_全景



0020_全景



0021_全景



0022_全景



0023_全景



0024_全景



0025_全景



0026_全景



0027_全景



0028_全景



0029_全景



0030_全景



0031_全景



0032_全景



0033_全景



0034_全景



0035_全景



0036_全景



0037_全景



0038_全景



0039_全景



0040_全景



0041_全景



0042_全景



0043_全景



0044_全景



0045_周辺



0046_周辺



0047_周辺



0048_周辺



0049_周辺



0050_周辺



0051. 周辺



0052. 周辺



0053. 外側石・四方



0054. 外側石・四方



0055. 外側石・四方



0056. 外側石・四方



0057. 外側石・四方



0058. 外側石・四方



0059. 外側石・四方



0060. 外側石・四方



0061. 外堀周辺



0062. 外堀周辺



0063. 外堀周辺



0064. 外堀周辺



0065. 外堀周辺



0066. 外堀周辺



0067. 外堀周辺



0068. 外堀周辺



0069. 外堀周辺



0070. 外堀周辺



0071. 外堀周辺



0072. 外堀周辺



0073. 外堀周辺



0074. 外堀周辺



0075. 外堀周辺



0076. 外堀周辺



0077. 外堀周辺



0078. 外堀周辺



0079. 外堀周辺



0080. 復元石棺



0081. 復元石棺



0082. 復元石棺



0083. 復元石棺



0084. 復元石棺



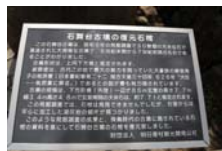
0085. 復元石棺



0086. 復元石棺



0087. 復元石棺



0088. 復元石棺



0089. 看板・石碑



0090. 看板・石碑



0091. 看板・石碑



0092. 看板・石碑



0093. 石室



0094. 石室



0095. 石室



0096. 石室



0097. 石室



0098. 石室



0099. 石室



0100. 石室



0101_石室



0102_石室



0103_石室



0104_石室



0105_石室



0106_石室



0107_石室



0108_石室



0109_石室



0110_石室



0111_石室



0112_石舞台古墳



0113_石舞台古墳



0114_石舞台古墳



0115_石舞台古墳



0116_石舞台古墳



0117_石舞台古墳



0118_石舞台古墳



0119_石舞台古墳



0120_石舞台古墳



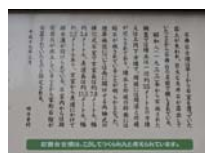
0121_石舞台古墳



0122_石舞台古墳



0123_石舞台古墳



0124_石舞台古墳



0125_石舞台古墳



0126_石舞台古墳



0127_石舞台古墳



0128_石舞台古墳



0129_石舞台古墳



0130_石舞台古墳



0131_石舞台古墳



0132_石舞台古墳



0133_石舞台古墳



0134_石舞台古墳



0135_石舞台古墳



0136_石舞台古墳



0137_石舞台古墳



0138_石舞台古墳



0139_石舞台古墳



0140_石舞台古墳



0141_石舞台古墳



0142_石舞台古墳



0143_石舞台古墳



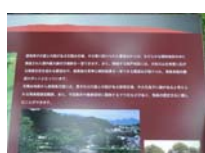
0144_石舞台古墳



0145_石舞台古墳



0146_説明板



0147_説明板



0148_説明板



0149_説明板



0150_説明板



0151_説明板



0152_説明板



0153_説明板



0154_説明板



0155_説明板



0156_説明板



0157_説明板



0158_説明板



0159_説明板



0160_近くの食堂古代米食等



0161_近くの食堂古代米食等



0162_近くの食堂古代米食等



0163_部分



0164_部分



0165_部分



0166_部分



0167_部分



0168_部分



0169_部分



0170_部分



0171_部分



0172_部分



0173_部分



0174_部分



0175_部分



0176_部分



0177_部分



0178_部分



0179_部分



0180_部分



0181_部分



0182_部分



0183_部分



0184_部分



0185_部分



0186_部分



0187_部分



0188_部分



0189_部分



0190_部分



0191_部分



0192_部分



0193_部分



0194_部分



0195_部分



0196_部分



0197_部分



0198_部分



0199_部分



0200_部分



0201_部分



0202_部分



0203_部分



0204_部分



0205_部分



0206_部分



0207_部分